

令和 7 年度 中小企業伴走型支援事業 業務委託仕様書

1 委託業務名

令和 7 年度 中小企業伴走型支援事業業務委託

2 委託期間

契約締結日から令和 8 年 3 月 3 1 日（火）まで

3 予算上限額

2, 0 0 0, 0 0 0 円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

4 委託業務実施範囲

松阪市全域他

5 委託業務の目的

市内中小企業者の総合的な経営力向上を図るため、「令和 7 年度松阪市中小企業伴走型支援補助金」において採択された中小企業者に対して松阪市が行うブランディング、マーケティング、商品開発、販路開拓支援等の取組みを専門的かつ高度なノウハウを持つ事業者へ委託する。

6 委託業務の内容

次の各項目に掲げる業務を行うこととする。

（1）松阪市が行うべき中小企業振興施策にかかる助言

松阪市中小企業伴走型ハンズオン支援補助金制度等にかかる助言

（2）令和 7 年度松阪市中小企業伴走型ハンズオン支援補助金の採択企業の支援

令和 7 年 5 月 1 5 日（木）に実施された公開審査会において採択された株式会社ミツイバウ・マテリアルの事業計画にかかる具体的な支援

7 業務実施上の条件

- （1） 契約期間中、本委託業務に専念して従事のできる者をおき、常に連絡調整ができる体制を整えること。
- （2） 業務は、市との連携を密にして遂行すること。
- （3） 原則として、本委託業務に従事する者を契約期間中、変更できないこと。ただし、事故等の止むを得ない事情がある場合は、事前に市と協議して了承を得ること。
- （4） 受託者の所在地には、インターネットを利用できる環境を受託者の責任において整備すること。その際に必要となる費用については、受託者が負担すること。

- (5) 委託契約金額には、旅費、交通費、通信費、燃料費及び車両費用、消耗品費、印刷製本費等、業務に係る必要経費の一切を含むものであること。
- (6) 本業務により生じる著作権は松阪市に帰属すること

8 提出を求める書類（成果品）

本業務の実施内容とその成果を記載した報告書を正本1部、副本2部、及びその電子媒体を提出すること。

なお、報告書の作成にあたっては、今後の展開に向けた課題等の記述のほか、業務の実施により得られた資料や画像等も含めること、

9 選定基準

本プロポーザルの業務事業者選定基準は、中小企業伴走型支援事業業務委託プロポーザル審査委員会において審査を行い、以下の審査項目・配点（100点満点）とする。

(1) 企画提案書に対する審査〔配点：50点〕

令和7年5月15日（木）に実施された公開審査において採択された株式会社ミツイバウ・マテリアルの事業計画に対し、以下の点で支援方法が提案されているか。

- ・外国人をはじめ人材確保のための企業ブランディング戦略の構築、知名度の向上に関する支援方法が提案されているか。〔配点：20点〕
- ・企業の外国人人材の採用・確保に関する支援方法が提案されているか。〔配点：10点〕
- ・企業の海外展開（主にベトナム国）に関する支援方法が提案されているか。〔配点：10点〕
- ・その他、本事業の成果を高めるための独自の提案・工夫が見られるか。〔配点：10点〕

(2) 業務の実施体制等に関する評価〔配点：40点〕

- ・財務状況は健全か。〔配点：10点〕
- ・提案内容の実現に向けて、必要な知識・ノウハウ等を有する人員を十分に確保しているか。また、効果的かつ確実に実施できるスケジュールであるか。〔配点：10点〕
- ・本事業と同種又は類似の事業の実績を有しているか。〔配点：10点〕
- ・本事業の実現に向けて、必要な外部協力者（再委託先含む）との連携体制を確保しているか。〔配点：10点〕

(3) 価格評価点〔配点：10点〕

- ・価格評点＝（最安提案見積額÷提案見積額）×10（端数切捨て）